

資料の検索は 3つのメニューから

ウェブコンテンツ形式で楽しみながら見られるページや、地区や時代から資料を探ることができます。

資料の種類からさがす

「写真・絵葉書」「絵双六」「絵図・地図」「考古」「歴史・民俗資料」から探せます。

たとえば

「絵図・地図」→相模国絵図

杉久保村高橋家旧蔵の絵図。相模国の全村名・道・里程(距離)が詳細に書かれている。江戸幕府作成の正保相模国絵図を写したものとみられる。



資料の時代からさがす

「原始・古代」「中世・近世」「近代」「現代」から探せます。

たとえば

「原始・古代」→相模国分寺跡出土 軒丸瓦

創建期の軒丸瓦。七重塔に葺かれていたもので蓮華がモチーフになっている。横須賀市乗越瓦窯跡で焼かれたものとみられている。



地区から資料をさがす

地図か地区名を選択すると、その場所に関する資料を探せます。

たとえば

「中河内地区」→有馬郵便局

昭和46(1971)年、市制施行前に撮影されたもの。現在はもう見ることができない懐かしい風景。



スペシャルコンテンツ



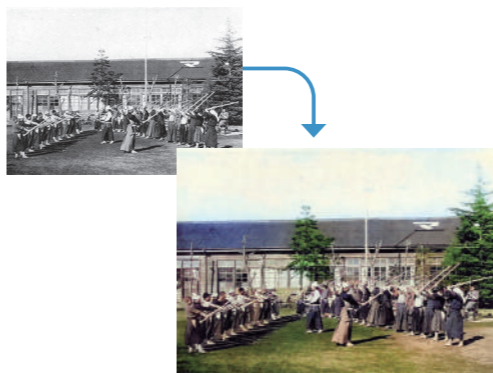
海老名市温故館の企画展などのパンフレットを再構成したウェブ展覧会です。4つのコンテンツがあります。

- えびな近代鉄道物語
- 江戸時代の旅
- 相模国分寺跡・相模国分尼寺跡
- 秋葉山古墳群

資料をたのしむ

カラーでよみがえる「えびな」

白黒写真をAIでカラー化し、時代の様子を鮮やかによみがえらせた。



えびなのれきしキッズページ

子ども向けのページです。テーマごとにデジタルアーカイブ資料を使って海老名の歴史を紹介します。対話形式を取り入れ、楽しみながら学べる工夫をしました。



デジタルアーカイブで海老名の歴史を見てみよう

問教育総務課 ☎046(235)4925

市で所蔵する貴重な資料・文化財などをインターネット上で公開する海老名市デジタルアーカイブ「えびなの歴史」をオープンしました。公開中の資料から海老名の歴史を振り返ってみましょう。



ポイント

いつでもどこでも資料の閲覧ができる!



閲覧ページ

海老名市デジタルアーカイブはパソコンだけでなくスマートフォンやタブレットからも利用できます。市内小・中学校で使われるだけでなく、市内の歴史散策にもおすすめです。



募集!!

懐かしの写真

有馬村マラソン大会
(大正8(1919)年)



市の歴史や暮らしの記憶を未来へつなぐため、昔の写真を募集しています。皆さんの思い出が将来の市の大切な歴史資料になります。家庭に眠っている公開可能な写真がありましたら教育総務課へ連絡してください。

「時空を超えた対話の窓口」に

一次資料をいつでも

教科書で全国的な歴史の流れや出来事を学ぶことはできますが、「海老名市の大谷地区の歴史」までフォーカスして学ぶことはできません。一次資料を集めるのも大変です。デジタルアーカイブでは一次資料をいつでも見ることができ、今後は調べ学習の後にフィールドワークをしたり、二次資料に加工したりと、授業の幅が広がることも期待しています。



大谷中学校 社会科教諭 野村友紹さん

先人の英知を託し、未来へつなぐ

デジタル資料は解像度が高いため、墨の滲みや、当時の筆致まで鮮明に伝わり、数百年前の息遣いを現代によみがえらせてくれます。これをただの情報消費に終始せず、「本物に触れる驚き」多角的な視点「創造への転換」の学びを通じて、生徒たちには自ら問い、探究する主体性を身に付けてほしいと思っています。

デジタルアーカイブを活用することで、生徒たちは

歴史上の人たちと「対話」ができます。私は、デジタル資料を単なる「資料の電子化」ではなく、「時空を超えた対話の窓口」と捉えています。

生徒たちにはリアルな体験を通じて、地域への興味を深め地域社会の担い手・創り手になってほしいと思います。

